

生徒議会だより

令和4年度 第3回統一生徒議会 (2022.9.14 開催)

協議事項 : 両キャンパスの生徒会活動の統一 / 下校時の服装の再確認

【はじめに…】統一生徒会 副会長の思い

今回の議会では、両キャンパスの生徒会活動の統一について提案があります。今年度の文化祭は初めて両キャンパス合同で行われるので成功させるためにも同じ方向に向かって活動をしていきたいと思えます。

岡本・山田関係なく、同じ飛騨高山高校の生徒としてよりよい学校をつくっていきけるよう頑張りましょう。



【両キャンパスの生徒会活動の統一】両キャンパスの足並みをそろえていきましょう

これまでの現状：

岡本キャンパスではあいさつ活動とデジタル目安箱の運営、山田キャンパスでは目安箱の活動が各キャンパスで行われていました。

なぜ統一したいのか：

キャンパスごとの関りが少ないので、両キャンパスの足並みを揃えて活動していくことで飛騨高山高校としてよりよい学校を作っていく意識を全校生徒に持っていただくためです。

具体案について：

10月末を目標に、山田キャンパスでも挨拶活動とデジタル目安箱の運営を行っていく予定です。



【下校時の服装の再確認】すでに決まっていることですが、全校で同じ意識になるよう確認しました

目安箱に多く書かれていた下校時の服装について回答させていただきます。

私たち生徒会は、生徒指導部と下校時の服装の基準について話し合いました。

その内容を皆さんにお伝えします。



岡本 生徒会副会長の回答

下校時の服装ですが原則制服という点は変わりません。

ですが、やむを得ない場合は各自判断していただきたいと思います。

例えば、

- 雨で制服が濡れてしまった場合
- 部活動の練習や実習等で体が汚れており、かえって制服が汚れてしまう場合などです。

このような場合は自己判断の上、下校してください。

ただし、「着替えるのが面倒」など、私的で正当ではない理由の場合は必ず制服で下校するように注意してください。もし判断に迷うときなどは生徒指導部の先生に相談してください。

以上が下校時の服装の基準についての回答です。

【おわりに…】統一生徒会 会長の思い

今回の統一生徒議会で岡本キャンパス・山田キャンパスが足並みを揃えて活動に取り組んでいくことを確認し合いました。

飛騨高山高校をよりよくしていく主体となる人は私たち生徒だと思います。両キャンパスの議員・学級委員長が集まって話し合うことはなかなかありませんが、今回の議会を機に普段の生活から意識して生活してほしいと思います。



【まとめ】特別活動部の思い

私も様々な学校で勤務してきましたが、周辺の学校は当然キャンパスが一つで、同じ屋根の下で学校生活を送っています。何を行うにしても会議は一つ、立ち話も直ぐに出来て、様々な取り決めがスムーズに行えることが当たり前でした。ところが、本校は違います。同じ飛騨高山高校の看板を背負っているはずなのに…。両キャンパスの足並みを揃えることは容易なことではありません。ですが、世間の目は両キャンパスの生徒が皆「飛騨高山高生」なのです！皆が同じ思いを持って学校生活を送ることが本望です。両キャンパスあることで今まで感じていた困難を、是非とも皆さんの強い気持ちで一つにまとめていきましょう。この両キャンパスを思いやる努力を忘れないことが、飛騨高山高校に携わる皆さんの成長に繋がると信じています。

特別活動部部長 俵先生より